

## 『商経論集』編集に関わる不注意・不手際に対する陳謝

『商経論集』第22巻第4号(2006年3月発行)に掲載された論稿『ABC/ABMによる品質管理活動の可視化』(181~199ページ)は、本来ならば、札幌学院大学「商学会」または「経済学会」の会員との共著とすべき所であったが、単著にての掲載となった。

本論集に投稿できる者は、「札幌学院大学商経学会規程」第4条第1号及び第2号に定める本会の「通常会員と賛助会員」あるいは学外の共著者である。ただし、「記念号発刊にかかわって学会長が必要と認めた場合、学外者に原稿を依頼することができる」となっている。

先の掲載論文に関して、編集上の不注意・不手際から、共著にして掲載すべき所を単著にて掲載してしまった。このことは、本論集の社会的信頼性を損なうことになるだけでなく、投稿された将来のある若き研究者に対しても多大のご迷惑をかけてしまった。

ここに、このたびの掲載に関わる不注意・不手際を陳謝する。また、このような事態が再発しないように、万全の注意を払って本論集の編集にあたる。

商学会会長 高 木 清  
経済学会会長 久保田 義 弘